

会員各位

IMA 価値共創研究会

## IMA 9月例会開催のご案内

### AI時代に必要となるリスクリングとは

IMA 7月例会は、国立情報学研究所教授の新井紀子氏を講師にお招きし、「AI時代に必要となるリスクリングとは」と題して下記の要領で開催します。たくさんの方のご参加をお待ち申し上げます。

#### 記

1. 日時：2022年9月21日（水）18：30～20：00 オンライン（ZOOM会議）開催

2. 講師：新井 紀子 氏（国立情報学研究所 教授）

3. 演題：「AI時代に必要となるリスクリングとは」

AI が社会実装され、DX によりホワイトカラーの中程度能力の多くがアルゴリズムによって代替される時代が到来しつつある。一方で、最先端のロボットであっても介護や屋根の雪下ろしのような作業は苦手であり、いわゆる3Kの現場の人手不足が解消する目途はたたない。

AI時代に求められるリスクリングの肝はどこか、について、AIの限界から解き明かし、AIに代替されることなく、AIとともに生産性を向上できる人材の育成について考えたい。

4. 参加申込み：参加ご希望の方は、メールで9月14日までに事務局宛お申込みください。

折り返し、ZOOM リンク URL などオンライン参加要領を記したインビテーションをお送りします。

#### 【講師プロフィール】

新井 紀子（あらい のりこ）氏

国立情報学研究所 社会共有知研究センター長・教授  
一般社団法人教育のための科学研究所 代表理事・所長

一橋大学法学部およびイリノイ大学数学科卒業。イリノイ大学5年一貫制大学院を経て、東京工業大学より博士（理学）を取得。専門は数理論理学等だが、人工知能や地方創



生等、文理融合分野で幅広く活動をしている。

2011年より人工知能プロジェクト「ロボットは東大に入れるか」プロジェクトディレクターを務める。2016年より読解力を診断する「リーディングスキルテスト」の研究開発を主導。その業績により、科学技術分野の文部科学大臣表彰、日本エッセイストクラブ賞、石橋湛山賞、山本七平賞、大川出版賞、エイボン女性教育賞、ビジネス書大賞などを受賞。

2017年にTEDで行った講演は、23カ国語に翻訳され160万人以上が視聴した。2018年にはマクロン大統領の招待により世界のトップAI研究者とともにフランスのAI政策について進言。また、同年、国連において持続可能な開発目標（SDGs）と科学技術との関係を討議する第3回STIフォーラムで基調講演を行った。

### 【問合せ先】

一般社団法人 IMA 価値共創研究会

事務局 野澤 信一

〒108-0082 東京都千代田区一番町 10-8 一番町ウェストビル 5階

Tel : 03-6869-3220 Fax : 03-6869-3260 E-mail : [contact@imakachi.or.jp](mailto:contact@imakachi.or.jp)

URL : <https://www.imakachi.or.jp/>